



検察審査会 Q&A

～不起訴には11人の審査の目～



最高裁判所

守秘義務って何？

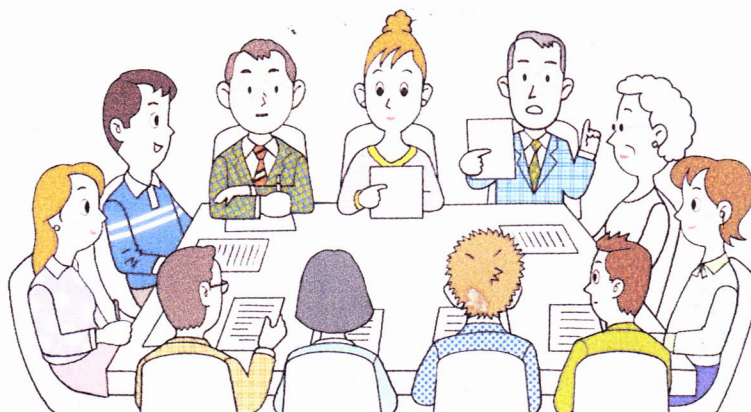
検察審査員・補充員には、守秘義務(秘密を守る義務)があります。検察審査会議は非公開で行われ、検察審査員・補充員が会議の様などを外部に漏らすと法律により処罰されることがあります。

守秘義務は、会議で検察審査員が自由に発言できるように、また、捜査の秘密や関係者のプライバシーを守るために必要とされています。

検察審査員・補充員を経験した感想などを話すことは差し支えありません。

補充員の役割は？

検察審査会は、11人の検察審査員によって構成されますが、1人でも検察審査員が欠けると、会議を開き議決することができないことになっています。そこで、検察審査員が病気等で会議に出席できなくなったり、やむを得ず辞任した場合などに、その人に代わって検察審査員の仕事をさせていただきます。



法律知識がなくても 検察審査員の仕事はできる？

検察審査員の仕事は、検察官のした不起訴処分が国民の常識に合致しているか否かを判断することですから、法律的な専門知識は不要です。

審査に必要な場合には、法律上の問題点などについて弁護士(審査補助員)の助言を求めることができます。